

改訂 平面交差の計画と設計 基礎編 第2版

訂正箇所一覧表

平成17年2月14日

訂正箇所		誤	正
ページ	行・図表等		
96	本文左の下から8行目	左折車混入率17%のときの補正率 $_{LT}$ は例題1と同様に表3.3.11より0.96である.	左折車混入率17%のときの補正率 $_{LT}$ は例題1と同様に表3.3.11より <b>0.95</b> である.
	本文左の下から6行目	$S_1 = 2000 \cdot 1.00 \cdot 0.94 \cdot 0.96 = 1800$	$S_1 = 2000 \cdot 1.00 \cdot \mathbf{0.93} \cdot \mathbf{0.95} = 1770$
97	本文左の5行目	左折車混入による補正率 $_{LT}$ は,表3.3.12で $G = 30$ 秒, $L = 32\%$ のときの値0.79である.したがって,第一車線の飽和交通流率 $S_1$ は, $S_1 = 2,000 \cdot 1.00 \cdot 0.97 \cdot 0.79$ (車線幅員)(大型車)(左折車) = 1,530(台/青1時間)	左折車混入による補正率 $_{LT}$ は,表 <b>3.3.11</b> で $G = 30$ 秒, $L = 32\%$ のときの値 <b>0.91</b> である.したがって,第一車線の飽和交通流率 $S_1$ は, $S_1 = 2,000 \cdot 1.00 \cdot \mathbf{0.93} \cdot \mathbf{0.91}$ (車線幅員)(大型車)(左折車) = <b>1,690</b> (台/青1時間)
	本文左の15行目	$S_2 = 2,000 \cdot 1.00 \cdot 0.97$ (車線幅員)(大型車) = 1,940(台/青1時間)	$S_2 = 2,000 \cdot 1.00 \cdot \mathbf{0.93}$ (車線幅員)(大型車) = <b>1,860</b> (台/青1時間)
	本文左の24行目	$S_{RO} = 1,800 \cdot 1.00 \cdot 0.97$ (車線幅員)(大型車) = 1,750(台/青1時間)  右折専用車線の交通容量 $C_R$ を,式3.3.8より求め,右折交通量と比較する. $C_R = 1,750 \cdot \frac{10}{90} + 1 \cdot \frac{3,600}{90} = 234 > 200$	$S_{RO} = 1,800 \cdot 1.00 \cdot \mathbf{0.93}$ (車線幅員)(大型車) = <b>1,670</b> (台/青1時間)  $C_R = \mathbf{1,670} \cdot \frac{10}{90} + 1 \cdot \frac{3,600}{90} = \mathbf{226} > 200$